



### ■ 製品特徴

エントリーレンジグラフィックスソリューションNVIDIA Quadro FX 580はCAD、デジタルコンテンツ制作、及びビジュアライゼーションアプリケーションを強力にサポートします。

最新のNVIDIAユニファイドアーキテクチャにより、コンピューティング、ジオメトリ、シェーダープロセッシング処理において、優れたパフォーマンスを発揮します。

シェーダーモデル4.0をサポートすることにより、次世代のリアルタイムビジュアライゼーションにおけるイメージオリティを向上させます。

NVIDIA Quadro FX 580グラフィックスボードは、コストパフォーマンスに優れたグラフィックスソリューションを提供します。



🔗 サポート  
製品のサポート情報はこちら

📄 ダウンロード  
ドライバのダウンロードはこちら



### NVIDIA Quadro FX 580 グラフィックスボードの特徴

- NVIDIA社製ワークステーションGPU NVIDIA Quadro FX 580
- 高速大容量512MB GDDR3 SDRAM 128bitバス接続 グラフィックスメモリ
- PCI Express x16 (PCI-E Ver2.0)対応
- DirectX10シェーダーモデル4.0サポート
- OpenGL 3リファレンススタンダード
- NVIDIA CUDAプログラミング環境サポート
- 1系統のデュアルリンクDVIデジタル出力 / 最大解像度2560 x 1600(HDCP対応)
- 2系統のDisplayPort 出力 / 最大解像度2560 x 1600
- プロフェッショナルグラフィックスアプリケーションに最適化されたOpenGLドライバ
- EU RoHS指令準拠



## NVIDIAユニファイドアーキテクチャ

NVIDIAユニファイドシェーダーユニットを32基搭載する事により、コンピューティング、ジオメトリ、シェーダー、及びピクセルプロセッシングにおいて、最も優れたグラフィックスパフォーマンスを発揮します。

## NVIDIA CUDAプログラミング環境サポート

NVIDIA CUDA テクノロジは、NVIDIA GPUのプロセッシングパワーをオープンスタンダードなC言語を利用することにより、ビジュアルライゼーションアプリケーションなどにおいて、プログラマブルGPUの性能を利用することが可能です。

CUDAプログラミングにおいてGPUを活用することで、石油やガス調査、金融危機管理、プロダクトデザイン、医療用画像、科学的調査のような、極めて複雑な集約的計算の解決を可能にします。



## 次世代のOpenGL 3リファレンス準拠、パーテックス&ピクセルプログラマビリティ

次世代のOpenGL 3リファレンスモデルに準拠し、最新のOpenGL 3機能が利用可能、さらにDirectX 10シェーダーモデル4.0をサポートすることにより、Windows Vistaにおいて優れたリアリスティックエフェクト、そしてハイレベルのパフォーマンスを提供します。



## 高解像度フルシーンアンチエイリアシング(FSAA)

1920 x 1200までの高解像度において、最大16倍のフルシーンアンチエイリアシングを可能にし、パフォーマンスを犠牲にせず、色の精密さ、ライン及びエッジのビジュアルクオリティを向上させ、ジャギーを減少させます。



## 高速大容量GDDR3 512MB フレームバッファ

高速大容量512MBのフレームバッファを搭載し、128bitバスのデータ転送幅により膨大なビジュアルライゼーションモデル、大容量のテクスチャ、フレームなどのリアルタイムプロセッシングパフォーマンスを向上させます。



## PCI Express 2.0対応

最新規格のPCI Express 2.0バス対応に対応し、最大5GT/sの超高速接続が可能です。

もちろん既存のPCI-Expressバスとの互換性も維持しており、既存の環境でも問題なく搭載すること可能です。

※ すべての環境で動作を保証しているものではありません。



## 1系統のDVIデジタル出力をサポート

デュアルリンクに対応した1系統のDVIデジタル出力により、最大で2560x1600の画面出力が可能。  
今までにないビジュアライゼーションを提供します。

📌 [ナナオ社製30インチモニタの詳細はこちら](#)



## 2系統のDisplayPort出力サポート

最新規格であるDisplayPort出力に対応。  
2系統のDisplayPortコネクタを搭載しDell デジタルハイエンド30インチワイド液晶モニタを接続することで、最大解像度2560x1600の2画面出力が可能です。(※1)  
付属のDisplayPort-DVI変換ケーブルにより、DVIに変換して出力することも可能です。(※2)



超高解像度での画面出力による広大なデスクトップ環境を構築可能です。

📌 [Dell社製30インチモニタの詳細はこちら](#)

(※1) Display PortをDVIに変換した場合、最大解像度1920x1200となります。  
(※2) Display Port-DVI変換ケーブルではアナログVGAの出力は行えません。  
同時に出力出来る画面数は2画面まで。

Image Courtesy of: Modo image created by WOV Design Strategies (Wick Jacobi and Robert Henry), Modo image created by Muharraqi-Studios (Khalid Al-muharraqi), MFX / Percival Productions AB, NVIDIA Corporation, and Right Hemisphere.

### ■ 製品仕様

グラフィックスプロセッサ	NVIDIA Quadro FX 580
プロセッサコア	32基
コアクロック	450MHz
メモリ	GDDR3 512MB 128bit I/F
メモリクロック	1600MHz
RAMDAC/ピクセルクロック	400MHz
BIOS	VESA-BIOS-3.0サポート
バス	PCI Express x16 (PCI-Express 2.0対応)
対応API	OpenGL3 OpenGL2.1 DirectX10 SM4.0 DirectX 9 DirectX 8
GPU機能	128ビット精度浮動小数点パイプライン、12ビットサブピクセルプレジジョン、32bitフィルタリング&ブレンディング、ファースト3Dテクスチャ、ハードウェアアンチエイリアス&ライン、ハードウェアOpenGLオーバーレイプレーン、ハードウェア2サイドライティング、ハードウェアクリッピングプレーン、第3世代オクルージョンカリング、ピクセルあたり16テクスチャを処理、ハードウェアピクセルリードバック、高解像度フルシーンアンチエイリアシング(FSAA)、8kテクスチャプロセッシング、CUDA、PureVideo HD

## サポートアプリケーション

### 【CGアプリケーション】

Adobe : Acrobat / Adobe Reader / Photoshop CS4  
Autodesk : 3dsMax / Alias Studio / Maya / Motion Builder  
blender : Blender、 e-frontier : Shade、 eitechnology : EI  
Animation / Amorphium、 MAXON : Cinema 4D、 NewTek :  
Lightwave 3D / Toaster、 SOFTIMAGE : SOFTIMAGE XSI 他

### 【CAD/工業デザインアプリケーション】

Altair Engineering : Hyperworks、 ANSYS : Ansys CFX / Design  
Space  
Autodesk : AutoCAD / Architecture / Civil3D / Map3D / Inventor  
/ Showcase BENTLEY : MicroStation、 CoCreate : OneSpace  
Design Modeling / Designer Drafting、 DASSAULT SYSTEMES :  
Catia、 ESRI : ArcView GIS / ArcView 3D Analyst / Arcinfo、 ICEM  
: ICEM Surf、 Leica Geosystem : Stereo Analyst / Imagine、  
Mercury Computer Systems : Open Inventor / Avizo /  
Visualization Solutions、 Right Hemisphere : Deep Publish / Deep  
Exploration、 RTT : DeltaGen / DeltaView、 SolidWorks  
Corporation、 UGS : NX / Teamcenter Engineering / Teamcenter  
Visualization / Solid Edge / I-DEAS / VisConcept / Tecnomatix  
emPOWER 他

### 【ビデオ・ブロードキャストアプリケーション】

Adobe : Premiere Pro / After Effects  
Autodesk : Smoke / Inferno / Flame / Flint / Toxik / Combustion  
Assimilate : SCRATCH、 Avid : Xpress シリーズ / Media Composer  
/ DNA / Nitris / Liquid 、 Boris : Boris FX / Red / Graffiti、  
BRAINSTORM : eSTUDIO、 Pinnacle : Pinnacle Studio / Liquid  
Edition、 Newtek : TriCaster 他

## 最大消費電力

40W

## コネクタ

DVI-Iコネクタ x 1 (1系統デュアルリンクサポート、HDCPサポート)  
DisplayPortコネクタ x 2  
S/PDIF音声入力コネクタx1

※出力コネクタは2出力の排他仕様です、最大表示画面数は2画面までと  
なります。

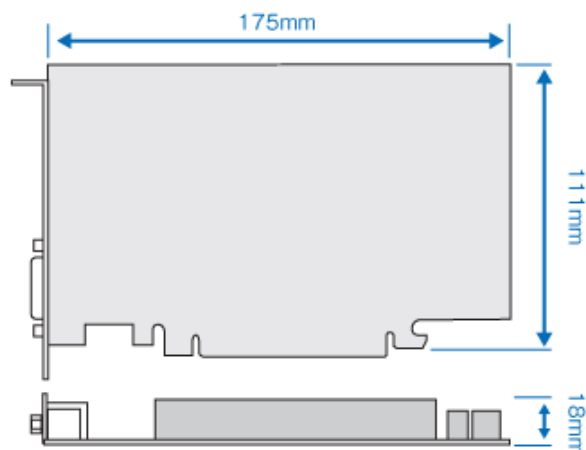
## 対応OS

Windows XP (32bit / 64bit)  
Windows Vista (32bit / 64bit)  
Windows 7 (32bit / 64bit)

## 外形寸法

175mm(幅) x 111mm(高さ) x 18mm(厚さ)  
ATXフォーマット、マウントブラケット含まず

## 外形寸法画像



<b>CPU</b>	Intel Pentium4以上、AMD Athlon64以上のDOS/V PC (Intel Core2 / AMD Athlon64 X2以上のDOS/V PCを推奨)
<b>バス</b>	PCI Express x16(2.0)に対応した空きスロット1つ
<b>電源</b>	最小：定格出力300W以上の出力が可能な電源ユニット 推奨：定格出力350W以上の出力が可能な電源ユニット
<b>必要電源コネクタ</b>	なし
<b>システムメモリ</b>	1GB以上のシステムメモリ (Windows Vistaの場合2G 以上を推奨)
<b>ハードディスク</b>	200MB以上
<b>CD-ROMドライブ</b>	ソフトウェアのインストールに必要
<b>モニタ</b>	800 x 600以上の解像度が表示可能なモニタ

#### ■製品内容

- NVIDIA Quadro FX 580グラフィックスボード
- DVI-VGA変換アダプタ x 1
- DisplayPort-DVI変換アダプタ x 1
- ドライバ&ソフトウェアCD-ROM
- 日本語インストールガイド
- 日本語ユーザーマニュアル
- 日本語保証書

#### ■保証期間

3年間保証

#### ■品番

<b>製品名</b>	NVIDIA Quadro FX 580
<b>型番</b>	EQFX580-512ER
<b>JANコード</b>	4524076965804

#### ■価格

オープンプライス

#### ■解像度サイズ比較表



#### ■サポート解像度/リフレッシュレート一覧

解像度(Pixel)	VGA (Hz)	DVI (Hz)	DisplayPort
2560×1600	-	60※1	○※2
2560×1440	-	60※1	○※2
2048×1536	60	60※1	○※2
1920×1440	85	60※1	○
1920×1200	85	60	○
1920×1080	85	60	○
1680×1050	100	60	○
1600×1200	100	60	○
1600×1024	100	60	○
1600×900	120	60	○
1440×900	60	60	○
1360×768	150	60	○
1280×1024	150	75	○
1280×960	150	75	○
1280×768	150	75	○
1280×720	150	75	○
1152×864	170	75	○
1024×768	200	75	○
848×480	240	75	○
800×600	240	75	○
640×480	240	75	○

※上記の数値は最大値であり、ご使用のパソコンの環境により左右されます。  
またドライバのバージョンによっては一部の解像度が表示出来ない場合がございます。

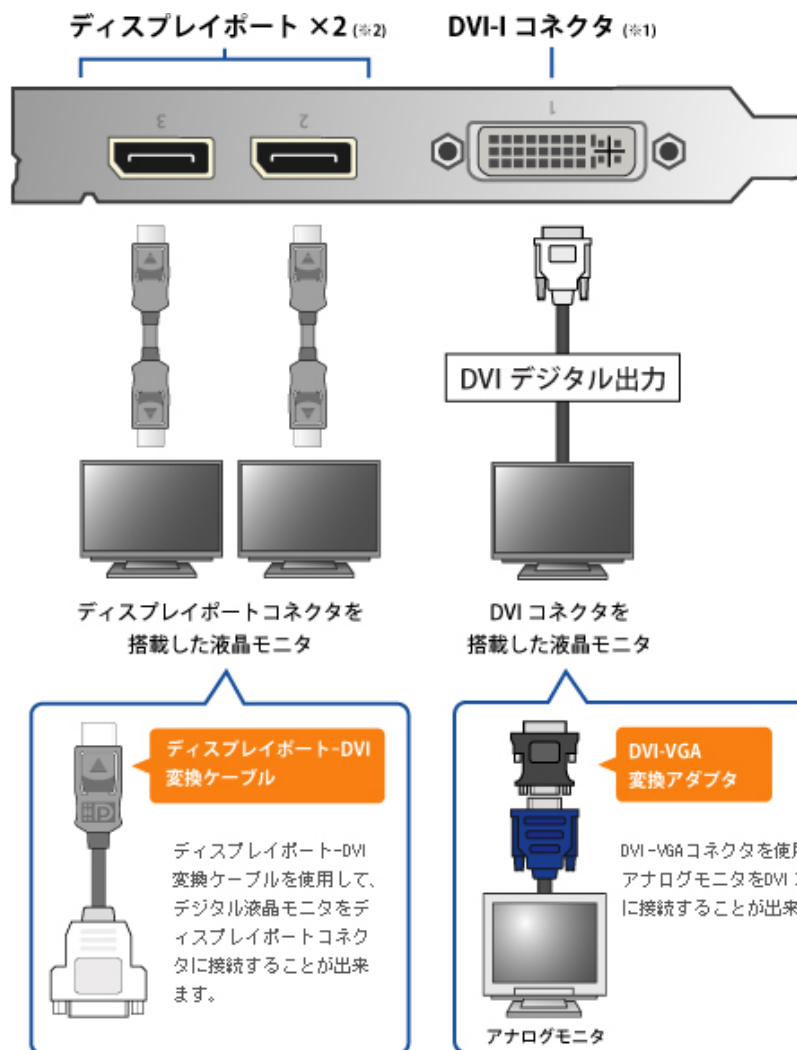
※1.デュアルリンクでのサポートです。

※2.DVIに変換した場合シングルリンク出力となり、こちらの解像度は出力できません。

より詳細な解像度対応表はこちら

## ■ 接続例

### 各種ディスプレイの接続例



接続できるモニタの数は最大2台までです。

(※1) DVI-IコネクタにはDVIデジタルモニター、VGAアナログモニターのいずれか一つが接続可能です。

(※2) ディスプレイポートコネクタにはディスプレイポートコネクタ搭載の液晶モニターか、DVIコネクタを搭載したモニターのいずれか1つが接続可能です。

## マルチディスプレイでの接続例

マルチディスプレイで接続できるモニタの最大数は2画面までです。

以下の組み合わせで2画面のマルチディスプレイの構成が可能です。ディスプレイポート-DVI変換ケーブルを使用することで、DVI接続でのマルチディスプレイも可能です。

### ■ DVI+ディスプレイポート

### ■ ディスプレイポート+ディスプレイポート

